

「ファーストリテイリング」に対する指数算出上の取り扱いについて

日本経済新聞社は、日経平均株価の構成銘柄である「ファーストリテイリング (9983)」について、今年4月に予定する定期見直しの基準日である1月末時点のウエートがキャップ水準（10%）を超過したため、以下のとおり4月1日からキャップ調整比率を変更します。

キャップ調整比率の設定・変更（4月1日）

銘柄	現 → 新	事由
9983 ファーストリテイリング	0.9 → 0.8	キャップ水準の超過

キャップ調整比率を設定している銘柄は、「株価換算係数」に代えて、「キャップ調整済み株価換算係数」を用いて、指数算出に用いる採用株価の調整を行います。今回のキャップ調整比率の変更により、4月1日以降、ファーストリテイリングのキャップ調整済み株価換算係数は「2.4」となります（現在の水準は2.7）。